

H21 木直稻荷神社大祭



6月30日-7月1日で7月2日に来る演歌歌手及び演芸等のための舞台を設置しました。
地元の漁師さんのトラックの荷台をステージにして、囲いを設置して大漁旗を取付けました。



現場はここを施工しています。



現場から会場を見たところです。



7月1日

よみや 現場の真下で やっこさんの行列で催しものが見られました。
その間法切工程だったので、残念ながら作業はストップでした。



7月2日

朝、木直の稲荷神社に集合し、マイクロバスで木直の獅子鼻地区(木直のはずれ・楳法華より)に移動し、そこから行列のスタート。

しもろぎ(鷲田・杉本)と天狗がスタートして、次にやっこさんと旗持ち(永井、健志)が続きました。そのあとは神輿さんの行列がつづき、神主・こめむら(佐々木・富吉)と続きます。

最後に踊り山の行列が続き、獅子鼻地区～木直小学校まで回り、神社まで行き1日目は終了。

俄然やる気の戸沼の若衆



祭りに溶け込む二人。



所長も祭りに参加しています。



7月3日

朝、木直の稻荷神社に集合し、神社からポン木直までの経路でスタート。
現場事務所にもてんぐに来て貰い、祝儀とお神酒を渡した。
組合の前で全員休憩し、やっこ・神輿・踊り山の催しが行われた。
その後夕方までかけてポン木直まで回り、ポン木直の神社に神輿をその日だけ納めて2日目終了。



実は、戸沼の作業員です。



天狗様にも喜んでもらえました。



実は、こちらも戸沼の作業員です。



7月4日

大漁祈願祭を組合のセンター内で行い、そのあと小学校のよさこいやおどりを行いました。
組合の屋上からはもちまきを行いました。
そのあとみんなで神輿を乗せて、船が沖まで出港しました。
昼から神社で奉納を行って、神輿をしまって終了です。



戸沼建設 祭り部のみなさんです。

